

GSEドイツチーム紹介

研究グループ交換委員会 委員長

田中 義久 (大阪西RC)

研究グループ交換委員会の活動は年間を通して行われています。今年度は第1890地区ドイツ・ハンブルクチームとの交換で、2013年3月20日～4月30日の来日です。

第1890地区ドイツ・ハンブルクチームのメンバーをご紹介します。



団長：ハンス ボド フォン ラフェルト (Hans·Bodo von Laffert)

43歳 男性 ロータリアン 職業：会社経営(イタリアレストラン、すしレストラン等)

神戸大学経営学部に留学の経験があり、日本語・英語・スペイン語・フランス語が達者な国際人です。日本の文化、剣道や茶道などにも興味があり、今回のプログラムにおいて日本の多くのロータリアンとの交流を希望されています。



団員：イザ カタリーナ シャウプ (Isa Katharina Schaupp)

27歳 女性 職業：歯科医

話せる言葉は母国語と英語。旅行が趣味ですが、日本は今回が初めてということで、日本の文化に触れることを楽しみにされているようです。趣味は10歳のころから始めたバドミントンで日本のスポーツクラブにも行きたいし、さらに京都など日本の伝統にもかなりの興味をお持ちのようです。



団員：フィリップ ポップ (Philipp Popp)

28歳 男性 職業：家具職人(現在、職業学校で教育指導の勉強中)

一年間公務員としての経験ののち、家具職人として弟子入りし、現在は自分でオリジナル家具の製作を行っている。芸術に大変興味があり、今回のプログラムでも美術館や展覧会などの見学を希望しています。日本画や書道の文化に触れたいという要望も書かれています。



団員：ティム フブナー (Tim Hubner)

28歳 男性 職業：自動車のリサーチアシスタント(フォルクスワーゲン アウディ)

趣味はスカッシュで、話せる言葉は母国語・英語・スペイン語。職業は自動車の車体のデザイン決定する際にユーザーがどのような要望を持っているかをリサーチし、それを具体化するアドバイスすることを専門とする。今回のプログラムは、工業製品の機能とデザインの決定プロセスがどのようになっているのかに興味があるようです。



団員：マティアス ツィンマーマン (Matthias W. Zimmermann)

28歳 男性 職業：医療関係

職業は病院関連の診療情報企画という新しい分野で、医療の品質と予算の整合性をコントロールし提案する職業です。あらゆる業務改善にヒントがあり、業種を超えた業務改善を目指す企業への見学を求めている。趣味として、座禅をしており、かつては剣道をしてきたこともあるということで、ホームステイ先の交流も大いに期待しているようです。

以上5名のドイツ・ハンブルクチームのメンバーを紹介しました。彼らは、少なからず日本文化が好きなので、ますます日本が好きになるよう、皆様のご支援をお願いいたします。